

管理の目標の達成状況

施設名	北海道立工業技術センター	指定期間	平成30年度(2018年度)から令和3年度(2021年度)まで
-----	--------------	------	---------------------------------

達成目標及び業績指標	参 考				指標値 A	実 績 B	H30(2018) 達成度評価			項目点 の合計	備 考
	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)			達成率 C=B/A	配点 D	項目点 C×D		
①会議室・研修室の有料使用者数の増加	件 48	件 36	件 36	件 36	件 40	件 42	1.0	10点	10点	100	BがAを上回る場合(C≥1)、項目点を配点D(満点)とします (項目点は小数点第1位を四捨五入)
②試験研究機器の有料使用者数の増加	件 49	件 42	件 55	件 63	件 60	件 74	1.0	10点	10点		
③会議室・研修室使用者満足度の向上	% 100	% 100	% 100	% 100	70% 以上	% 100	1.0	20点	20点		
④試験研究機器使用者満足度の向上	% 100	% 100	% 75	% 100	70% 以上	% 100	1.0	40点	40点		
⑤使用者等事故発生件数について年間0件を維持	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	1.0	10点	10点		
⑥研究開発業務等の重大な支障発生について年間0件を維持	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	1.0	10点	10点		

項目点の合計	評 価
100点	A

- 「評価」について
～項目点の合計数値によりランク分けしA～Eにより評価

項目点の合計	評価	考 え 方
100～90点	A	目標達成に向け努力が評価できる。
89～80点	B	目標達成に対し、一定程度の努力評価ができるが、一層の努力を要する。
79～70点	C	目標達成に対し更なる努力が必要で、取組み方法等の検討を要する。
69～50点	D	目標達成への課題や取組みについて検証を行い、取組みの見直し等を要する。
49～0点	E	業績が著しく不良であり、道が改善指示を行う。指示等を行ってもなお、改善されない場合は、業務の全部又は一部の停止若しくは指定の取消しを行う。

- 「配点」について
～項目(達成目標)毎の達成効果への反映割合を設定するもので、項目の重要度に着目して配点します
・使用者満足度の配点を高くし、一般的な室の貸出(会議室、研修室)より、専門性が求められる試験研究機器の配点を高く設定しています。(④)
・重要かつ当然行うべき事項については、配点を低く設定しています。(⑤⑥)

- 「満足度」について
～北海道立工業技術センターアンケート調査の結果より算出しました。
【北海道実施(平成30年(2018年)6月4日～9月28日実施)】

総合的な満足度について	十分満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	非常に不満
回 答 数 (件)	9	4	0	0	0
回 答 割 合 (%)	69.2	30.8	0	0	0
満足度		100%			

- 【指定管理者実施(平成30年(2018年)11月1日～31年(2019年)2月28日実施)】

総合的な満足度について	十分満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	非常に不満
回 答 数 (件)	3	0	0	0	0
回 答 割 合 (%)	100	0	0	0	0
満足度		100%			